



※当ニュースは、加盟単組・支部への転送をお願いします。

## 2026年の「医療研究全国集会」は 茨城県水戸市で開催します！

### ▶日時・開催方法

6月27日（土）13時（受付12:00）～17:00

6月28日（日）9時30分（受付9:00）～16:00

### ▶開催場所

ザ・ヒロサワ・シティ会館（茨城県立県民文化センター大ホール）

〒310-0851 茨城県水戸市千波町東久保 697 TEL 029-241-1166 (9:00～17:00)  
ホームページ <https://www.ibarakiken-bunkacenter.com/>

「国民と広く連帯し、患者・利用者・地域住民と医療・介護・福祉労働者の人権・いのちの尊厳を守ろう」

サブスローガン

ごじゃっぺの医療・介護・福祉政策じゃだめだっぺ！  
いのちの尊さが目に入らぬか！  
医療・介護の充実を茨城から発信しよう

▶参加申込み

▶レポート応募

4月1日から！

※応募・申込は

※詳細はホームページを check✓

医療研 WEB サイトから <https://iryoken.jp>



▶参加費 2日間 8,000 円

1日間のみ 4,000 円 / 2日間のみ 4,000 円

※日本医労連の組合員以外の一般参加者 500 円・学生無料

## 全体集会

記念講演： ジェンダー視点で日本の社会保障を考える

清山 玲 氏(茨城大学人文社会科学部教授)

基調フォーラム：

「2040年に向けた新たな地域医療構想は、医療・  
介護・福祉現場に何をもたらすか」

[コーディネーター] ▶ 長友薫輝氏 (佛教大学社会福祉学部准教授)

[パネリスト] ①加賀美理帆氏(茨城民医連会長・城南病院医師)

②簾内 信行氏 (翠清福祉会・専務理事)

③安本真理子氏(茨城県厚生連労組書記次長・全厚労医療研前委員長)

## 分科会

2日目(6月28日)は「12」の分科会及び動く分科会を  
開催いたします

▶分科会は、皆さまからのレポートを中心に討論を進めます

分科会番号	分科会名	会議室名
第1分科会	地域医療を守る公共インフラとしての医療・社会保障のあり方を考えよう	一般展示室(40)
第2分科会	“健康づくり活動を地域住民とともに” ～「孤軍奮闘」から「ともに生きる」への転換～	集会室1号(30)
第3分科会	人権が守られるより良い看護	小ホール(390)
第4分科会	これからの精神医療を考える	集会室9号(60)
第5分科会	患者のための臨床検査	練習室 (24)
第6分科会	病院・介護・福祉施設における給食の現状と改善をめざして	集会室3号(30)
第7分科会	「労働者」のいのちと健康を守る活動を考える	集会室8号(100)
第8分科会	介護分科会	一般展示室B(40)
第9分科会	「放射線医療従事者の職場環境と多職種連携に向けて」 夜勤の実態や休暇制度、人員配置について考える	集会室4号(30)
第10分科会	わたしたちが大切にしたい保育 ～院内保育所のあり方～	集会室7号(30)
第11分科会	リハビリテーションの現場で求められるもの	集会室2号(30)
第12分科会	薬と社会	集会室10号(15)
動く分科会	戦績めぐり (準備中) ※別途費用がかかります	

【問い合わせ先】第5.3回 医療研究全国集会組織委員会事務局

〒110-0013 東京都台東区入谷 1-9-5 日本医療労働会館3階

電話 03-3875-5871 担当/鎌倉・山崎・津吹・木村・保科・金子

